

精錬18／試練20・試練 19／練達2・練達 5

㊦列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

㊦歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

㊦歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

㊦ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

㊦エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

㊦ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

㊦マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

㊦マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

㊦ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということを（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなさらず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に会わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスでもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスかでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりであります。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいいます。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでいいます。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変るであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買いがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとしいる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終えますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。

精錬18／試練20・試練 19／練達2・練達 5

☉列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

☉歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

☉歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

☉ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

☉エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

☉ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

☉マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

☉マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

☉ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということを（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなならず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に合わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスでもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスかでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりである。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいのです。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでい。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変わるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買いがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとしいる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終えますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。

精錬18／試練20・試練 19／練達2・練達 5

㊦列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

㊦歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

㊦歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

㊦ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

㊦エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

㊦ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

㊦マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

㊦マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

㊦ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということ（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなならず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に合わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスでもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスカでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりで。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいのです。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでい。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変わるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買いがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとしいる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終わりますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。

精錬18／試練20・試練 19／練達2・錬達 5

㊦列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

㊦歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

㊦歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

㊦ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

㊦エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

㊦ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

㊦マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

㊦マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

㊦ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということを（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなさらず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に会わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスでもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスカでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりである。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいいます。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでいいます。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変るであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買うがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとしいる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終えますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。

精錬18／試練20・試練 19／練達2・錬達 5

㊦列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

㊦歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

㊦歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

㊦ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

㊦エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

㊦ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

㊦マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

㊦マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

㊦ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということを（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなならず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に合わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスでもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスかでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりである。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいのです。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでい。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変るであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買いがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとしいる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終わりますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。

精錬18／試練20・試練 19／練達2・練達 5

㊦列王記上 10 : 18

王は更に象牙の大きな王座を作り、これを**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）した金で覆った。

口語訳：王はまた大きな象牙の玉座を造り、**純金 the best gold** をもってこれをおおった。

㊦歴代誌上 28 : 18

精錬（聖書協会共同訳：精錬）された金で造られた香をたく祭壇の重量が示されていた。翼を広げて主の契約の箱を覆う金のケルビムの車の設計図も示されていた。

口語訳：また香の祭壇のために**精金**（＝精錬された金の略）の目方を定め、また翼を伸べて主の契約の箱をおおっているケルビムの金の車のひな型の金を定めた。

㊦歴代誌上 29 : 4

建物の壁を覆うためにオフィル産の金を三千キカル、**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された銀を七千キカル寄贈する。

口語訳：すなわちオフルの金三千タラント、**精銀**（＝精錬された銀の略）七千タラントをそのもろもろの建物の壁をおおうためにささげる。

㊦ヨブ記 28 : 1

銀は銀山に産し／金は金山で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する。

口語訳：しろがねには掘り出す穴があり、／**精錬**するこがねには出どころがある。

新改訳：まことに、銀には鉱山があり、金には**精錬**する場所がある（2017）。

㊦エレミヤ書 6 : 29

鉛はふいごで起こした火に溶ける。彼らも火で試されたが、空しかった。彼らの悪は取り除かれることがなかった（→聖書協会共同訳：ふいごで吹くと／火の中から純粋な鉛が出て来るものだ。／しかし、彼らをいくら**精錬**しても無駄であった。／悪が取り除かれることはなかった）。

口語訳：ふいごは激しく吹き、／鉛は火にとけて尽き、／**精錬**はいたずらに進む。悪しき者がまだ除かれないからである。

㊦ゼカリヤ書 13 : 9

こ（→裁きを経てなお残される「民の残りの者（レムナント）」、イスラエルの民のうち、生き残り、神に立ち帰る者たち）の三分の一をわたしは火に入れ／銀を**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）するように**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）し／金を試すように試す。彼がわが名を呼べば、わたしは彼に答え／「彼こそわたしの民」と言い／彼は、「主こそわたしの神」と答えるであろう。

口語訳：わたしはこの三分の一を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を**精錬**するように、これを**精錬**する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは『彼らはわが民である』と言い、彼らは『主はわが神である』と言う」。

㊦マラキ書 3 : 2

だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。彼の現れるとき、誰が耐えうるか。彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者の火（→神の民を滅ぼす火ではなく、礼拝と奉仕を回復するための内側の不純物を溶かす火）、洗う者の灰汁（→外側に付着した汚れを徹底的に洗い落とす働き）のようだ。

口語訳：その来る日には、だれが耐え得よう。そのあらわれる時には、だれが立ち得よう。彼は金を**ふきわける**者の火のようであり、布さらしの灰汁のようである。

㊦マラキ書 3 : 3

彼は**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）する者、銀を清める者として座し／レビの子らを清め／金や銀のように彼らの汚れを除く。彼らが主に献げ物を／正しくささげる者となるためである。

口語訳：彼は銀をふきわけて清める者のように座して、レビの子孫を清め、金銀のように彼らを清める。そして彼らは義をもって、ささげ物を主にささげる。

㊦ルカによる福音書 8 : 13

石地のものとは、御言葉を聞くと喜んで受け入れるが、根がないので、しばらくは信じて、**試練**に遭うと身を引いてしまう人たちのことである。

口語訳：岩の上に落ちたのは、御言を聞いた時には喜んで受け入れるが、根が無いので、しばらくは信じていても、**試練**の時が来ると、信仰を捨てる人たちのことである。

☉ルカによる福音書 22 : 28

あなたがたは、わたしが種々の**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭ったとき、絶えずわたしと一緒に踏みとどまってくれた。

口語訳：あなたがたは、わたしの**試練**のあいだ、わたしと一緒に最後まで忍んでくれた人たちである。

☉使徒言行録 20 : 19

すなわち、自分を全く取るに足りない者と思い、涙を流しながら、また、ユダヤ人の数々の陰謀によってこの身にふりかかってきた**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭いながらも、主にお仕えしてきました。

口語訳：すなわち、謙遜の限りをつくし、涙を流し、ユダヤ人の陰謀によってわたしの身に及んだ数々の**試練**の中であって、主に仕えてきた。

☉ローマ人への手紙 5 : 4

忍耐は**練達**を、**練達**は希望を生むということを（→聖書協会共同訳：忍耐が**品格**を、**品格**が希望を生むことを知っているからです。欽定訳：And patience, experience[経験]; and experience, hope:）。

口語訳：忍耐は**練達**を生み出し、**練達**は希望を生み出すことを、知っているからです。

新改訳：忍耐が**練られた品性**を生み出し、**練られた品性**が希望を生み出すと、私たちは知っているからです（2017）。

☉ローマ人への手紙 16 : 10

真のキリスト信者アペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく（聖書協会共同訳：キリストにあって適格者と認められたアペレによろしく。アリストプロ家の人々によろしく）。

口語訳：キリストにあって**練達**なアペレに、よろしく。アリストプロの家の人たちに、よろしく。

☉コリント人への第一の手紙 10 : 13

あなたがたを襲った**試練**（聖書協会共同訳：試練）で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような**試練**に遭わせることはなさらず、**試練**と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

口語訳：あなたがたの会った**試練**で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような**試練**に会わせることはないばかりか、**試練**と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。

☉コリント人への第二の手紙 8 : 2

彼らは苦しみによる激しい**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けていたのに、その満ち満ちた喜びと極度の貧しさがあふれ出て、人に惜しまず施す豊かさとなったということです。

口語訳：すなわち、彼らは、患難のために激しい**試練**をうけたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。

☉ガラテヤ人への手紙 4 : 14

そして、わたしの身には、あなたがたにとって**試練**ともなるようなことがあったのに、さげすんだり、忌み嫌ったりせず、かえって、わたしを神の使いであるかのように、また、キリスト・イエスででもあるかのように、受け入れてくれました（→聖書協会共同訳：そして、私の肉体にはあなたがたの**つまずき**となるものがあったのに、あなたがたは蔑んだり、忌み嫌ったりせず、かえって、私を神の天使のように、そればかりか、キリスト・イエスのように受け入れてくれました）。

口語訳：そして、わたしの肉体にはあなたがたにとって**試練**となるものがあったのに、それを卑しめもせず、またきらいもせず、かえってわたしを、神の使かキリスト・イエスかでもあるように、迎えてくれた。

☉フィリピの信徒への手紙／ピリピ人への手紙 2 : 22

テモテが確かな人物であることはあなたがたが認めるところであり、息子が父に仕えるように、彼はわたしと共に福音に仕えました（→聖書協会共同訳：テモテが確かな人物であることは、あなたがたの認めることです。子が父に仕えるように、彼は私と共に福音に仕えました）。

口語訳：しかし、テモテの**練達**ぶりは、あなたがたの知っているとおりである。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に福音に仕えてきたのである。

☉テモテへの第二の手紙 2 : 15

あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい（→聖書協会共同訳：あなたは、適格な者、恥じることのない働き手、真理の言葉をまっすぐに語る者として、自分を神に献げるよう努めなさい）。

口語訳：あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない**錬達**した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 2：18

事実、御自身、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けて苦しまれたからこそ、**試練**を受けている人たちに助けることがおできになるのです。

口語訳：主ご自身、**試練**を受けて苦しまれたからこそ、**試練**の中にある者たちを助けることができるのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 3：8

荒れ野で**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたころ、／神に反抗したときのように、／心をかたくなにしてはならない。

口語訳：荒野における**試練**の日に、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにしてはいけない。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 4：15

この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に**試練**（聖書協会共同訳：試練）に遭われたのです。

口語訳：この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。罪は犯されなかったが、すべてのことについて、わたしたちと同じように**試練**に会われたのである。

☉ヘブライ人への手紙／ヘブル人への手紙 11：17

信仰によって、アブラハムは、**試練**（聖書協会共同訳：試練）を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。

口語訳：信仰によって、アブラハムは、**試練**を受けたとき、イサクをささげた。すなわち、約束を受けていた彼が、そのひとり子をささげたのである。

☉ヤコブの手紙 1：2

わたしの兄弟たち、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

口語訳：わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな**試練**に会った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。

☉ヤコブの手紙 1：12

試練（聖書協会共同訳：試練）を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

口語訳：**試練**を耐え忍ぶ人は、さいわいである。それを忍びとおしたなら、神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：6

それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいのです。今しばらくの間、いろいろな**試練**（聖書協会共同訳：試練）に悩まねばならないかもしれませんが、

口語訳：そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな**試練**で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでい。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 1：7

あなたがたの信仰は、その**試練**（聖書協会共同訳：試練）によって本物と証明され、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。

口語訳：こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で**精錬**されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変わるであろう。

☉ペトロ／ペテロの第一の手紙 4：12

愛する人たち、あなたがたを試みるために身にふりかかる火のような**試練**（聖書協会共同訳：試練）を、何か思いがけないことが生じたかのように、驚き怪しんではなりません。

口語訳：愛する者たちよ。あなたがたを試みるために降りかかって来る火のような**試練**を、何か思いが

けないことが起ったかのように驚きあやしむことなく、

☉ペトロ／ペテロの第二の手紙 2：9

主は、信仰のあつい人を**試練**（聖書協会共同訳：試練）から救い出す一方、正しくない者たちを罰し、裁きの日まで閉じ込めておくべきだと考えておられます。

口語訳：こういうわけで、主は、信心深い者を**試練**の中から救い出し、また、不義な者ども、

☉ヨハネの黙示録 1：15

足は炉で**精錬**されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった（→聖書協会共同訳：足は燃えている炉から注ぎ出される青銅のようであり、声は大水のとどろきのようであった）。

口語訳：その足は、炉で**精錬**されて光り輝くしんちゅうのようであり、声は大水のとどろきのようであった。

☉ヨハネの黙示録 3：10

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている**試練**（聖書協会共同訳：試練）の時に、わたしもあなたを守ろう。

口語訳：忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている**試練**の時に、あなたを防ぎ守ろう。

☉ヨハネの黙示録 3：18

そこで、あなたに勧める。裕福になるように、火で**精錬**（聖書協会共同訳：精錬）された金をわたしから買うがよい。裸の恥をさらさないように、身に着ける白い衣を買い、また、見えるようになるために、目に塗る薬を買いがよい。

口語訳：そこで、あなたに勧める。富む者となるために、わたしから火で**精錬**された金を買い、また、あなたの裸の恥をさらさないため身に着けるように、白い衣を買いなさい。また、見えるようになるため、目にぬる目薬を買いなさい。

以上の聖句全体に貫かれているのは、「精錬・試練（試練）」を通して神が人を整え、真の価値を明らかにされるという教えです。

旧約では、金や銀が火によって精錬され、神殿や祭壇、王座といった聖なる用途に用いられる様子が描かれ、同時に、民が試みによって選別され、悔い改めへと導かれることが語られます。

新約では、試練（試練）は信仰を減ぼすものではなく、むしろ忍耐を生み、練達（錬達）を経て希望と命の冠へと至らせるものと示されます。

キリストご自身も試練を受けられたゆえに、試練の中にある者を助けることがおできになります。

試練と精錬は、神の民を清め、真実な信仰と品格を完成へ導く恵みの過程なのです。

【参考】錬(旧字:錬)

古代中国の錬金術に由来し、時間と技術をかけて物質を変化させるプロセスを表している。

「錬」は、金属を精錬する過程を象徴し、①金属を溶かし、②不純物を取り除き、③より純粋で価値のあるものに変えるという意味を持ちます。

- ・ねる：粗金属を焼いて不純物を除いて質の良いものにする。金属を焼いて鍛える。薬を質のよいものにする為に、手を加える（例：錬丹）。物事を理想的な状態にまで高める（例：鍛錬、修練、技を錬る）
- ・ねりあげた金属（例：錬金）
- ・役人が罪をでっちあげて（作り上げて）人を罪におとし入れる事

【参考】備長炭とねらし(=精錬)

黒炭は、およそ 500℃で炭化を終わりますが、炭化の終わりに「ねらし(=精錬)」を行います。

「ねらし」とは、炭化が終わりに近づき、青煙が少なくなるころ、煙道口をせばめる事によって、高温処理を行う事です。煙道口をせばめたままにして、数時間経過すると、窯天井部の温度が下がる（天井部の炭材が灰になるのを防ぐ）と共に、窯底の温度が高くなり、木炭の揮発分は分解してガス化します。そのガスが燃える事によって、窯の温度を維持し、最終的には 800℃で加熱されます。「ねらし」という高温処理を行う事によって、よく炭化された不純物の少ない炭ができます。燃焼が完了後、入り口下側にも壁（煙道口もふさぐ）をして、酸素の供給を止めます。ここからすこしずつ中の炭が冷却されていき（窯内消火法）、出来た「白炭」（しろずみ・はくたん）の窯出しが行われます。